

**「高画質」「録画機能」「使いやすさ」を強化した
できる録画テレビ「Wooo」GP1シリーズを発売**
買い替えに適した55V・47V・42V型をラインアップ。



L55-GP1



L47-GP1



L42-GP1

株式会社日立リビングサプライ*1(取締役社長:野田 哲夫/以下、日立)は、高画質で使いやすく、節電にも貢献した地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンテレビ「Wooo」の新モデル「GP1シリーズ」計3機種を、9月下旬から発売します。

■型式・価格および発売日

| 画面サイズ | 型式 | 表示画素数 (水平×垂直) | 内蔵HDD | 3D対応 | 方式 | 本体希望小売価格 (税込) | 発売時期 |
|-------|---------|------------------|-------|-------------------|-------------|------------------|------|
| 55V型 | L55-GP1 | 1920×1080 | ○ | ○ (偏光方式) *2 | 液晶 (LED) | 430,000円 | 9月下旬 |
| 47V型 | L47-GP1 | | | | | 340,000円 | 9月下旬 |
| 42V型 | L42-GP1 | | | | | 280,000円 | 9月下旬 |

「GP1シリーズ」は500GBのHDDを内蔵し、ハイビジョン画質で最大約400時間*3の録画が可能。他、画質・使いやすさにこだわった「録画テレビ」です。

録画機能については、2番組同時に長時間録画できる「ダブル長時間録画」機能、増やせるカセットHDD「iVDR-S*4」に対応した「iVポケット」搭載などに加えて、お好みの番組を推薦する「Wooo おすすめ番組」機能に自動録画を付加した「Wooo おすすめ自動録画」機能を新しく採用しました。過去に録画した番組や予約登録した番組の情報を元に、ユーザーの好みに合った番組を自動で録画することができます。

画質については、高画質画像処理技術「Picture Master3」に、映像シーンに合わせてバックライトの発光をエリアでコントロールする「ダイナミックエリアコントラストマネージメント」機能を新たに搭載し、さらなる高コントラスト化を実現しました。また、視野角の広い「IPS方式光沢液晶パネル」(LEDバックライト)を採用し、斜めから見ても色鮮やか*5な画質でお楽しみいただけます。さらに、視聴環境や映像の明るさ、番組ジャンルに応じて最適な高画質に自動調整し、省電力化にも貢献する「センサーオート」モードや、明るい映像においてバックライトの発光を自動で抑えて節電に貢献する「センサーオートe」モードも搭載しています。

使いやすさについても、番組のジャンル別に色分けして見やすく表示する電子番組表*6「やさしい番組表」や、リモコン上部にテレビの基本機能を集中させて見やすさを向上した「やさしいリモコン」を採用することで、視認性はもちろん操作性の良さを実現しています。特に番組表は新聞のテレビ欄と同じ順番で放送局を並べ替えたり、また拡大表示により読みやすい大きな文字で表示ができるなど、使いやすさを向上しました。また、専用アプリケーションにより対応スマートフォンやタブレット端末でテレビの操作ができるほか、対応スマートフォンやタブレット端末へ録画番組を配信したりダビングして持ち出せるなど、操作性の向上を図るとともにテレビの楽しみ方を広げます。

■開発背景

国内のテレビ需要はデジタルテレビからデジタルテレビへの買い替えが本格化していくと考えています。2005年度までのデジタルテレビの累計出荷実績は約600万台*7あり、その買替需要が始っています。また、リビングに置かれているテレビの買替サイズ意向を調査してみると約7割の方が、現在ご使用のテレビより大画面のテレビへの買い替えを望んでおられます。

今回日立は、大画面テレビにおける「高画質」「録画機能」「使いやすさ」を進化させ、スマートフォンやタブレット端末との連携も図り、「録画テレビ」としての利便性を追求しました。また、「人感節電センサー」や「センサーオートe」モードなどの機能を搭載することで大画面テレビでありながら省エネや節電に貢献します。

日立は今後も先進技術に取り組み、録画機能とスマートフォンなどとの連携機能によるテレビの新しい楽しみ方を提案するとともに、大画面テレビに求められる高画質化と同時に省エネ性能を向上していきます。また、誰もが使いやすいユーザーインターフェイスの向上を図ることで、よりよい便利な商品を提供していきます。

WOOD は3つの「Wo～」を意味しています。

(Wonder—驚きがある。World standard—世界の新しい基準である。Worthwhile—高い価値がある。)

- *1 株式会社日立リビングサプライ：日立コンシューマ・マーケティング株式会社の子会社で、主な業務は家電製品を中心とした製品の調達、販売。
- *2 3D対応：偏光方式に対応した別売の3Dグラスが必要です。
- *3 約400時間：TSX8モード時。番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *4 「iVDR-S」：「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage) 「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。
- *5 斜めから見ても色鮮やか：上下左右178度の視野角(JEITA規格準拠)。
- *6 電子番組表：電子番組表は、米国Rovi Corporationが開発したGガイドを採用しています。
- *7 約600万台：JEITA国内出荷実績より。

■日立リビングサプライホームページ

URL：<http://www.hitachi-ls.co.jp/>

■お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話：0120-3121-11(フリーダイヤル)

時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

以上

■GP1シリーズの主な特長

1. 高画質技術



(1) 高画質画像処理技術「Picture Master 3」

①「ダイナミックエリアコントラストマネージメント」

映像シーンの細かな輝度分布を高精度にヒストグラム検出し、その結果をもとに輝度および色信号を適応的に処理することと併せてバックライトの発光をエリアでコントロール。明るい映像では人物の顔などの階調つぶれを軽減し、暗い映像では黒浮きや黒つぶれを軽減することで、滑らかな明部階調と豊かな暗部階調を表現します。

②「3次元デジタルカラーマネージメント2」

映像シーンの色情報を分析し、的確な色再現をするための調整を行います。また、特定4色の彩度、明度、色相補正機能を搭載し、鮮明で豊かな色彩を実現します。

③「アドバンスド3次元ノイズリダクション」

高精度にノイズを検出し、静止している部分と動いている部分それぞれに最適なノイズ低減処理を行います。これによりぼやけの少ないクッキリした動画映像を再現し、ハイビジョン放送のもつ緻密さ、美しさを表現します。

④「アドバンスドダイナミックエンハンサ」

2種類の輪郭補正回路により、映像シーンに最適な鮮鋭感になるように調節し、人肌の繊細な質感などをクッキリとした映像で表現します。

⑤「カラーリミッター」

高輝度の映像の色飽和を抑制し、色相や彩度のバランスを適正化します。

(2) 超解像技術「ピクセルマネージャーSG」



入力される映像の解像度を分析して、最適な高解像度化を行うことによって、きめ細やかでクリアな映像表現を実現します。

(3) 自動画質調整機能「インテリジェント・オート高画質 3」



蛍光灯や白熱灯、LED照明などさまざまな室内照明環境を判別する「インテリジェント・センサー3」を搭載し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報により、視聴環境に最適な高画質に自動調整します。

(4) 大画面に適した「広視野角光沢液晶パネル」採用



上下左右から見ても、明るく美しい映像を表現するIPS方式の液晶パネル(LEDバックライト)を採用し、さらに光沢化フィルムにより、コントラストが高く黒色が締まった映像を再現します。

(5) 残像感を軽減「バックライトスキヤニング」

擬似的な黒を表示させ、動きのある映像でも残像感を軽減させます。

2. 偏光方式 3D対応



(1) 明るく、映像ブレの少ない偏光方式の3D映像表示に対応

1コマの画面上で表示される左目用・右目用それぞれの映像を、電池不要で軽量の専用3Dグラス(別売)を通じて見ることで立体的な映像を表現します。

(2) 3D変換機能

2D映像内の画素情報から奥行きを推測し、映像部分ごとに最適な視差量を付与することで3D映像を表示します。通常の放送番組や内蔵HDDに録画した番組、BD/DVDなどの2D映像も3D映像で楽しめます。

3. 高音質技術

(1) 音響パワー補正技術「CONEQ™」(コネック)を採用



レコーディングスタジオなどのプロフェッショナルの世界で高い評価を得ている音響パワー補正技術「CONEQ™(CONvolution Equalizer)*1」を引き続き採用しています。筐体などに起因する音響的

なズレを低減して理想的な周波数特性に補正すると同時に、音のトランジェントを改善し広がり感があり定位のよい明瞭な音声を再現します。また、通常のテレビ音声では台詞等の人の声が聞きづらいユーザーのために、人の声をより聞き取りやすく強調する聴覚補助モード*2を搭載しています。

(2)自動音量補正機能

HDMI 接続した再生機からの入力信号により、再生コンテンツが BD や DVD などのディスクコンテンツであることを検知し、自動でテレビの音量を補正し、放送視聴時との音量差を改善します。

*1 CONEQ™ :この製品は Real Sound Lab、SIA からの実施権に基き製造されています。CONEQ は Real Sound Lab、SIA の商標です。

*2 聴覚補助モード :CONEQ HA Mode の技術を搭載しています。

4. 「Wooo おすすめ自動録画」や「ダブル長時間録画」など、充実の録画機能

(1)「Wooo おすすめ自動録画」



日立独自のアルゴリズムにより、録画予約した番組や録画した番組の情報(番組名、出演者、ジャンル、放送時間帯など)、最高 6,000 番組分*1の蓄積情報からユーザーの好みを解析し、「Wooo おすすめ番組」として一週間先まで推薦する番組を、今回新たに自動で録画する機能に対応しました。録画し忘れなどを減らすことのできる大変便利な機能です。

(2)「G ガイド注目番組」



放送局の注目番組をおすすめする G ガイド*2 注目番組を一覧表示します。最大 1 ヶ月先までのおすすめ番組のタイトルや内容を確認しながら、録画予約や視聴予約することも可能です。

(3)「かんたん検索」/「キーワード自動録画」



キーワード入力のほか、出演者名や番組ジャンルをリストから選んで登録するだけで条件にあった番組を検索して表示します。さらに登録した検索条件での自動録画機能にも対応しています。

(4) 2 番組同時に長時間録画できる「ダブル長時間録画」



3 系統の地上デジタルチューナーと 2 系統の BS・110 度 CS デジタルチューナーを搭載することで地上デジタル放送を視聴中に、同じ時間帯に重なった別のチャンネルのデジタル放送を 2 番組同時に録画できます。さらに「XCodeHD*3」による HD トランスコード/トランスレートを同時に 2 系統処理することで、2 番組同時にハイビジョン 8 倍録画*4 が可能な「ダブル長時間録画」を実現しています。500GB の HDD を内蔵し、ハイビジョン放送を最大約 400 時間*5 の長時間録画が可能です。

(5)見やすくわかりやすい「やさしい番組表」

番組を選んでリモコンの録画ボタンを押すだけで簡単に録画予約が完了する一発録画予約に対応した電子番組表*6を採用しています。録画予約した番組は手書きイメージの赤丸表示でわかりやすく表示します。また、ジャンル別(映画、ドラマ、アニメ、スポーツ、音楽)の色分け表示に加えて、「Wooo おすすめ番組」や「Wooo おすすめ自動録画」機能による推薦番組も星印で表示することで、見たい番組を簡単に確認することが可能です。

(6)カセット HDD「iVDR-S」に対応した「iV ポケット」搭載

テレビ本体に「iV ポケット」を搭載し、別売のカセット HDD「iVDR-S*7」に直接録画することはもちろん、内蔵 HDD に録画した番組をダビングできるので家族や番組ジャンル別に整理したり、録画容量を増やせます。さらに、録画した番組を持ち運んで、他の「iV ポケット」搭載 Wooo や「iVDR-S」対応機器で再生することができます。「iVDR-S」にも「ハイビジョン 8 倍録画」ができ、1TB の「iVDR-S」の場合、最大約 800 時間*8の録画が可能です。またダビング 10 にも対応し、内蔵 HDD に録画した番組を、「iVDR-S」に 10 回までダビング[コピー 9 回 + ムーブ(移動) 1 回]可能です。

(7)外部入力録画に対応

コンポジットビデオ入力からの外部入力録画に対応しています。外部入力で接続されたケーブルテレビなどの番組を録画できます。

- *1 最高 6,000 番組分 : 設置当初から 6,000 番組の情報はありません。使用していくことで、以降情報を蓄積します。
- *2 G ガイド : ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- *3 XCodeHD : カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc. の HD トランスコード/トランスレートテクノロジーのことです。
- *4 8 倍録画 : TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送を TS モードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *5 約 400 時間 : TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。
- *6 電子番組表 : 電子番組表は、米国 Rovi Corporation が開発した G ガイドを採用しています。
- *7 「iVDR-S」 : 「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage) 「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。
- *8 約 800 時間 : TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。

5. 録画番組や AV ネットワークコンテンツ再生時の利便性

(1) 録画番組を自動で整理する「ワケ録」

録画番組を番組名やジャンル別、未視聴番組ごとに自動でフォルダ分類して表示する「ワケ録」を搭載しています。キーワード自動録画で自動録画された番組は一目で区別できるよう水色で分かりやすく表示します。また、番組名やジャンル別、未視聴番組の各フォルダは別売のカセット HDD 「iVDR-S」に、フォルダごとまとめてダビングできるので、ライブラリ保存する際に便利です。

(2) 見どころのシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定します。番組の頭出しが簡単にできる「いいとこジャンプ」のほか、音楽番組の歌い出しや、スポーツ中継の見どころにもジャンプできます。

(3) 様々な視聴スタイルに合わせて便利に使える再生機能

録画中に、録画済みの別番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに番組の最初から見られる「追いかけて再生」が可能です。

また、映像や音声を通常の1.3倍の速度で再生する「早見再生」と0.8倍の速度で再生する「ゆっくり再生」が可能です。「早見再生」では短い時間で視聴できます。「ゆっくり再生」では音声がよく聞き取りやすくなるので、外国語の番組視聴などに大変便利です。

6. 使いやすさに配慮したユーザーインターフェース

(1) リモコンの「録画」ボタンで、一発録画予約

やさしい番組表や Wooo おすすめ番組画面などからの一発録画予約が可能です。録画予約したい番組にカーソルを合わせてリモコンの「録画」ボタンを押すだけで、かんたんに録画予約することができます。

(2) ユニバーサルデザインフォント

「視認性」、「判読性」、「デザイン性」、「可読性」に優れ、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう見やすさ、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォント^{*1}を、メニュー表示ややさしい番組表などの画面やリモコン、取扱説明書に採用しました。誰にでも見やすく読み間違えしにくいフォントを採用することで、機能やサービスを快適に利用できます。

*1 ユニバーサルデザインフォント : ユニバーサルデザインフォントとは、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう、ユニバーサルデザインの視点から見やすさ、読みやすさを配慮・確認し、制作されたフォントです。



やさしい
リモコン

7. 簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1) 「AV ネットワーク」

DLNA^{*1} のサーバー・クライアント機能に対応し、DLNA 対応のテレビやパソコンを LAN のルーター経由で家庭内ネットワークに接続すれば、録画番組などを共有できます。また、DLNA 対応機器^{*2} に保存してある動画を再生する際に、再生、停止、早送り・戻し等の再生操作ボタンによる操作に加え、30 秒スキップ、10 秒バックの操作が可能です。ネットワーク経由でも内蔵 HDD やカセット



HDD に保存した録画番組を再生するのと同様に快適に動画を楽しめます。

(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC)

HDMI[®]*³ ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど*⁴ を、テレビのリモコンで操作できます。

*1 DLNA :  DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

*2 DLNA 対応機器 : 全ての DLNA 対応機器との接続、再生を保証するものではありません。

*3 HDMI[®] : HDMI は HDMI Licensing LLC の登録商標です。

*4 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど : 全ての機器との接続、操作を保証するものではありません。

8. ネット TV 対応

ブロードバンド回線に接続*¹ することで、Wooo ユーザー専用のポータルサイト「Woonet」にアクセスでき、回線経由で配信される豊富なコンテンツを見たいときに視聴できます。



*1 ブロードバンド回線に接続 : プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。

9. スマートフォンやタブレット端末からテレビ操作ができる連携機能に対応

対応のアプリケーションをダウンロードした、対応のスマートフォン・タブレット端末で、ネットワークにつないだ本機種種の操作などができます。また GP1 シリーズで録画した番組を、対応のスマートフォン・タブレット端末にネットワーク経由で配信したり、ダビングして持ち出すことができます。



10. 省エネ・環境技術

(1)「人感節電センサー」を採用

テレビ視聴中の離席やうたた寝など 5 分以上視聴がない場合、テレビが感知し自動で節電モードに入ります。節電モードは、消画して音声のみ再生を行うモードと映像を暗くするモードの 2 種類から選択できます。その後、視聴再開を感知した場合は自動で節電モードを解除します。なお、節電モードが 30 分以上続いた場合には電源をスタンバイ状態にし、電力消費を抑えます。

(2)視聴を中断した箇所から再生できる「再生連携」機能

「人感節電センサー」を利用した「再生連携」機能を搭載しました。録画番組を再生中は節電モードに加えて、視聴を中断した箇所に自動でチャプターを設定し、節電モード解除の際にチャプター設定したシーンから再生することができます。離席やうたた寝などで視聴が中断した場合でも、元のシーンから楽しめます。

(3)「センサーオート e」モードを採用

「インテリジェント・オート高画質 3」では、自動画質調整モード「センサーオート」に加え、さらに電力消費を抑える自動画質調整モード「センサーオート e」を採用しています。「センサーオート e」では「センサーオート」で培われた周囲環境の明るさを検知しバックライトを適切に制御する機能に加え、明るい映像ではバックライトの発光を自動で抑えて節電に貢献します。

(4)「照明環境&エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質 3」で視聴環境に最適なパネル制御を行い、省電力化を図ります。視聴中の消費電力を「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安として画面に表示します。

(5)LED バックライト搭載液晶パネルを採用

LED バックライトを搭載した液晶パネルの採用により、高い省エネ性能を達成しています。

(6)多彩な省電力機能を搭載

省電力機能を状況に応じて使用することで、電力消費の無駄を省くことができます。

①「消費電力低減モード」

映像の明るさを抑えることで消費電力を低減することができます。標準／低減(弱)／低減(強)の3つの設定から選択が可能です。

②「ビデオパワーセーブ」

レコーダーやDVDプレーヤーなど外部機器からのビデオ入力信号がない状態が15秒続くと、パワーセーブ(機能待機)状態に自動で切り替わり消費電力を抑えることができます。

③「無信号電源オフ」

テレビ放送が終了するなどアンテナ信号が無信号状態になると、約10分後に自動で電源オフ(スタンバイ状態)になり、電源の消し忘れなどによる電力消費を抑えることができます。

④「無操作電源オフ」

リモコンや本体操作のない状態が3時間以上続くと、自動で電源オフ(スタンバイ状態)になり、無駄な電力を抑えることができます。

(7)J-Moss グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss^{*1}」に対応し、プリント基板と電源コードの「はんだ」の無鉛化やネジ、鋼板の「六価クロム」不使用など、規制対象物質である、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の 6 物質の含有率が基準以下^{*2}であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

*1 J-Moss :電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*2 含有率が基準以下 :JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

■L55-GP1/L47-GP1/L42-GP1 主な仕様

| 型式 | L55-GP1 | L47-GP1 | L42-GP1 |
|------------------------|---|------------------------------|-------------------|
| 画面サイズ | 55V 型 | 47V 型 | 42V 型 |
| 表示サイズ(幅×高さ/対角) | 121.0×68.0/138.8cm | 104.0×58.5/119.3cm | 93.0×52.3/106.7cm |
| パネル | IPS 方式光沢液晶パネル(LED バックライト) | | |
| 表示画素数(水平×垂直) | 1,920×1,080 | | |
| 受信チャンネル | 地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル | | |
| チューナー | 地上デジタル×3、BS・110 度 CS デジタル×2 | | |
| 内蔵 HDD/iV ポケット | ○(500GB)/○ | | |
| 音声実用最大出力(JEITA) | 10W+10W | | |
| スピーカーサイズ | (4.2×16cm)×2 | | |
| 入出力端子 | HDMI 入力(1080P 対応) | 4(HDMI1 のみ ARC 対応) | |
| | D4入力 | 1 | |
| | S2 ビデオ入力/ビデオ入力 | -/2 | |
| | デジタル放送/録画番組出力(アナログ) | - | |
| | アナログRGB入力 | 1(ミニD-sub 15 ピン端子) | |
| | 光デジタル音声出力 | 1 | |
| | LAN(10BASE-T/100BASE-TX) | 1 | |
| | 音声入力/ヘッドホン出力 | 2/1 | |
| | アンテナ入力 | 地上デジタル入力×1、 BS/CS-IF 入力×1 | |
| SD メモリーカード再生*1(動画対応*2) | 市販SDメモリーカードリーダー対応*3 | | |
| 消費電力(待機時) | 179W(約0.2W) | 146W(約0.2W) | 124W(約0.2W) |
| 年間消費電力量*4(スタンダード時) | 113kWh/年 | 105kWh/年 | 92kWh/年 |
| 外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド無し) | 127.6×77.6×7.6cm | 110.2×67.7×7.6cm | 99.2×61.5×7.6cm |
| 外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド付き) | 127.6×82.0×35.5cm | 110.2×72.1×28.0cm | 99.2×65.9×28.0cm |
| 質量(スタンド無し) | 26.6kg | 18.1kg | 15.3kg |
| 質量(スタンド付き) | 31.0kg | 20.8kg | 18.0kg |
| スイーベル機能 | 手動・左右15度 角度調整 | | |
| 主な同梱品 | スタンド(組み立て式)、取扱説明書、リモコン(C-RT6-W)、 リモコン用乾電池、B-CAS カード、転倒防止部品一式 | | |

仕様は予告なく変更することがあります。

- *1 SDメモリーカード再生 :SD/SDメモリーカードで表示できる画像データは、DCF 規格に準拠した JPEG 方式の静止画、999 個までです。最大約 1,200 万画素までの写真データの表示を確認していますが、12MB を超えるファイルサイズの写真データは表示できない場合があります。パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- *2 動画対応 :デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影した AVCHD 規格準拠(音声フォーマット:ドルビーデジタル形式)の動画を再生できます。SDスピードクラスは、4以上が必要になります。ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス6以上が必要になる場合があります(全てのビデオカメラとの組み合わせを保証するものではありません)。
- *3 市販SDメモリーカードリーダー対応 :市販のSDメモリーカードリーダーを、本体USB端子につなげてご使用ください。全てのSDメモリーカードとSDメモリーカードリーダーの組み合わせには対応しておりません。
- *4 年間消費電力量 :年間消費電力量とは、「省エネ法」に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5 時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
